

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600730
事業所名	グループホームゆたか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	毎年、地域の福祉学科のある高校の実習を受け入れ、協力している。法人の祭りには、毎年多くの地域からの参加があり、利用者と交流している。地域から、野菜の差し入れや災害発生時の応援の申し出がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回運営推進会議を開催し、利用者、家族、行政、地域からの参加を得ている。会議では、地域や行政の参加者から有益な情報提供を受け、意見を実践に活かしている。茶話会を毎回準備し良い関係を築いている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者（法人代表）が、各種の報告や手続きに行政を訪問している。行政主導の『事業者連絡協議会』に参加し、事業者間の情報交換や研修をホームの運営に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の訪問時や電話を使って報告を行い、意見や要望を確認している。併せて、毎年家族会を開催し、家族のみの交流時間を設け、その際に出た「ホームの看取りの状況説明」の要望に近日応えることとしている。協力的な家族が多く、ホーム行事への参加も多い。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	